

Bienvenu!

ようこそ

平成28年度1次隊、コミュニティ開発セネガル派遣の門田です。Kaffrine11月号のお届けです。
 日本は寒さが本格的になってきたようですね。カフリンも朝晩が冷えるようになってきたので、先日毛布を購入しました。セネガル人もあったかそうな服を着始めました。こちらの人は35℃を超える暑い日にもニット帽を被っているの、暑いには強いけど、寒いには弱いかもしれません。
 今月初めてカフリンで牛肉を買ってみました。日本のスーパーのようにすぐに焼ける状態で売っているわけではないので処理が大変で、焼いてみるととても固く、臭みがあり、あまり美味しくなくて悲しかったです。今度は羊肉に挑戦してみようと思います。
 さてそろそろ年の瀬ですね。セネガルにいとあまり年末という感覚もないですが、来月には2017年の抱負でも考えてみようと思います。



お肉屋さん

今月の活動内容

calender

11/7	2016年度2次隊カフリン配属
11/13-11/16	4カ月オリエンテーション@Dakar
11/23-11/24	ボランティア調整員カフリン訪問
11/19	マガル

・今月初旬には私の任地カフリンに2名の新しいボランティアの方がやってきました。お二人とも教育系の案件での派遣で、県視学官事務所に1人、州視学官事務所に1人配属されました。
 ・4カ月オリエンテーションでは、配属後3カ月間の状況報告と、JICAセネガル事務所教育事業班の方との座談会、および来月末以降に提出する活動計画書の作成ワークショップを行いました。同期隊員が3カ月ぶりに集まる機会となりましたが、同期隊員は全員教育系の案件での派遣なので、悩みや問題だと捉えていることなどで共通している部分が多くあり、刺激の多いオリエンテーションでした。

●マガルとは（参考 https://en.wikipedia.org/wiki/Touba,_Senegal）

セネガルのイスラム教の最大規模の宗派であるムーリッド教団が聖地巡礼をする日です。聖地はセネガルのジュールベル州にあるトゥーバという場所です。普段は人口約53万人ほどの都市ですが、毎年マガルの時期にはセネガル全土や国外から100万～200万人の人がトゥーバに集まるので、トゥーバに向かう道の交通がマヒするそうです。マガルの前にはいろんな人に「おまえはトゥーバにいくのか？」と聞かれました。

セネガルの小学校と日本の小学校の違い

セネガルの小学校はどんなところ？

私が小学生だったのはもう10数年も前の話になりますが、その頃の小学校と比較してもセネガルの小学校は自分の知ってる小学校と大きく違います。今月は市内の小学校をたくさん訪問しましたが、学校は基本1階建てで、校庭をぐるりと取り囲むように校舎が建っています。教室に入る際には上履きに履き替える必要はなく、外靴のまま授業を受けます。授業は8時半から11時、11時半から13時で、火曜日と木曜日だけ16時から18時の時間帯で午後の授業があります。給食はなく、午前の授業が終われば生徒は家に帰ってお昼ごはんを食べ、午後の授業がある日はもう一度学校に戻ってきます。私立の学校の生徒は制服のようなものを着用していますが、公立の学校の生徒は私服で通学しています。授業は算数およびフランス語の比重が高く、たまに地理や理科の授業をしているのを見かけます。音楽や図工、体育の授業は、私はまだ見かけていません。一番不思議なのは、生徒が教科書を開いているところをみたことがないことです。生徒が教科書を持っていないからなのか、教科書を使って授業をすることが先生の間に浸透していないからなのか……生徒は、先生が黒板に書いた問題をノートに写したり、答えをそれぞれが持参しているミニ黒板に書いて練習問題に取り組んでいます。また、コピー機などが各学校に設置されているわけではないので、プリントの宿題などは基本的にないようです。私が見たクラスでは、生徒にまっすぐな線や曲がった線をひく練習をさせる宿題を出したのですが、先生が40人ほどの生徒一人一人のノートにお手本の線を書いてあげていたのが衝撃的でした。学ぶことにも、教えることにも、いろいろな困難がありそうです。



校舎



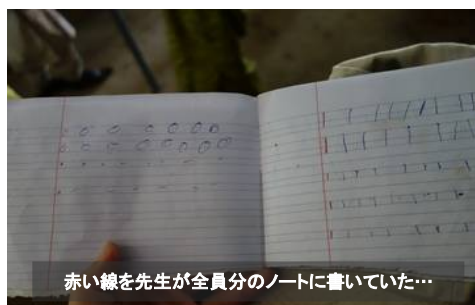
私立の学校の授業風景



中休みには、先生達は木陰でしゃべり



中休みに生徒に食べ物売するために待ち構えている



赤い線を先生が全員分のノートに書いていた……



仮設教室の授業風景

セネガル人によく髪の毛を触られます。こっちの人は髪がチリチリしている人が多いので、直毛がうらやましいそうです。

カフリン市内の学校巡回

セネガルの学校の“ふつう”と、市内のCGEの機能状況を把握する

CGEとは何か？
を調査

CGEの
現状調査

今ココ

課題
整理

課題への対応
方針を検討

対応策を
実行

評価

先月からずっと、各CGEが作成している年間活動報告書をカウンターパートに探してもらっているのですが、未だ見つからない模様です。(もう出てこない気がしています...)。ということで、今月は①セネガルの学校の“ふつう”がどんなものかを把握すること、②校長先生に、私がどんなミッションを持ってカフリンに来ているのかを知ってもらいCGEに関する情報収集に役立てること、の2点をメインの目的に据え、市内の学校を訪問してみました。

学校の特徴	配置図
1 1912年に建設された市内で一番古い学校。設備は古く、運動場がない。前任の校長がCGE活動に理解のない人であったため、CGEの活動実態が現状無いが、今年度新しく赴任してきた校長は、CGE活動に理解のある人で、これから本校でもCGEを機能化しようとしている。 2 他の学校に比べると生徒数は少なめ。こちらも運動場が無い。現在一時的に幼稚園も併設している。CGEは存在しているものの、CGE代表の多忙を理由に、MTGが開催されないなど、うまく機能していない模様。 3 中学校も併設している広い学校。昨年のCGE活動では、トイレの鍵を修理したり、テストで一番の成績だった生徒にプレゼントを送ったりしたとのこと。 4 校長がJICAボランティアの活動に理解があり、活動のしやすい学校。警備員を雇っており、警備員が授業中はゴミ拾いをしてくれる。パソコン数台が設置されているパソコン室があるが、活用されていない。CGE活動は活発という話。学校菜園の痕跡がある。 5 訪問時にCGE長が学校に来て校長と話をしており、CGEと学校の連携がしっかりできているのが感じられた。校長からも、CGEは学校の発展のために必要なすべての活動をしてきている、とのコメントあり。この地域は毎年雨季になると洪水の被害に悩まされているとのこと。 6 運動場は無い。訪問時、校長代理が対応してくれたが、CGEは機能しているとの返答だった。 7 市内で一番生徒数が多い学校で、695人の生徒が通う。幼稚園も併設している。校長がJICAボランティアの活動に理解があり、活動のしやすい学校。校長がCGEの重要性をよく認識しており、CGEの活動について詳細に説明してくれた。CGEによって設置された仮設教室が存在する。幼稚園の教室を訪問すると、CGEの資金で購入した教材でネックレスづくりをしていた。 8 校舎を囲む塀が無い。CGEは機能しているとの返答だったが、訪問時校長が多忙のようであったため、詳細を確認することができなかった。追加調査が必要。 9 市内で2番目に生徒数が多い学校で、664人の生徒が通う。校長先生がとても仕事ができる方の方で、訪問時に、今度CGEでMTGを行う際に呼んでくれと話すと、その場でMTGの日程調整をしてくれた。CGEはよく機能している。 10 昨年のCGE活動では、黒板や床の修理をしたとのこと。 11 市内で一番生徒数が少ない学校で、211人の生徒が通う。JICAの出資で建設された学校。一つの教室で複数学年が学ぶマルチグレードの授業が2クラス存在するとのこと。 F1 公立のフランコアラブ学校。CGEがよく機能しているとのことで、CGE活動により仮設教室が建設されている。 F2 2011年に設立された、新しい公立のフランコアラブ学校。校長は今年赴任してきた方。CGEがうまく機能していない。学校で回収した分担金は、CGEと折半しているが、CGEの資金の流れが不透明な模様。学校側の費用持ちで仮設教室が建設されている。CGE長が忙しく、学校にやってこない、とのこと。 P1 1983年に設立された私立のNotre Dame小学校。キリスト系の学校だが、イスラム教徒でも通える。幼稚園も併設している。私立の学校にはCGEは無いが、保護者による別組織が存在する。 P2 2011年に設立された私立の小学校。こちらもキリスト系の学校。幼稚園も併設している。5年前に開設したので現在小学5年生までしかない。	

※上記の他に、私立のフランコアラブが1校と、école 12が市内には存在しますが未訪問です。

学校を訪問してみてわかったこと:本当にカフリン県内のCGEは機能していないの？

昨年度のCGEの年間報告書の提出率は46校/151校でした。この結果から、県内には活動実態のないCGEが全体の7割程度存在しており、それを機能化するのが自身のミッションだと思っていました。しかし、今月市内15校の学校を訪問してみましたが、CGEが現状うまく機能していないさうなのは3校で、全体の2割程度でした。この差の原因は何なのでしょう。可能性としては、

- ・校長が「CGEはうまく行っているよ」と言いながらも、実際には活動していない学校が存在している
 - ・市内と市外では状況が大きく異なり、CGEが機能していないという状況は主に市外の学校を中心に起きている
 - ・活動はしているが、年間報告書の提出を怠っているCGEが多くある
- などがあると思います。来月以降は、この乖離の原因や、うまく機能している学校と機能していない学校の差を探っていきたいなと思います。



来月の予定

calender

12/5~8 予防接種&歯科治療@Dakar

12月は、前述のとおり数字と実態の乖離の原因を調査します。交通手段の確保で問題があり未だに村落部に行けていないので、この問題を解決して訪問が出来れば良いなと思います。

そのうちやりたいこと

- ・カフリン県地図づくり →以前カフリンにいた方が残した地図を発見
- ・地域の掃除 →カフリンのごみ収集の仕組みを調査中
- ・PTAの歴史調査

- ・村落部訪問
- ・学校の先生の一泊/年間スケジュールの把握
- ・CGE成果発表会の可能性模索

カフリンでは全く感じませんが、ダカールではちょこちょこクリスマスツリーをディスプレイしてる店もあり、クリスマスの気配を感じます。